

香取市地域公共交通協議会 (第56回協議会資料)

目 次

議 事

- (1) 香取市地域公共交通協議会規約の一部改正 1
- (2) 循環バスの再編 2
- (3) 廃止路線代替バスの再編 7
- (4) 香取市への自家用有償旅客運送の導入について 8

議事（１） 香取市地域公共交通協議会規約の一部改正

香取市地域公共交通協議会規約第４条（役職）の規定についての改正を行うことについて、下記のとおり協議する。

■改正内容

（削除）関鉄グリーンバス株式会社 代表取締役

（理由）会社の統廃合のため

※詳細については、資料１「香取市地域公共交通協議会規約の一部改正 新旧対照表」をご参照ください。

議事（２） 循環バスの再編

令和６年３月策定の香取市地域公共交通計画に基づき、香取市循環バスの再編を行うことについて協議する。

※「循環バスの再編」については、資料２をご参照ください。

１． 路線の廃止

① 廃止の理由

労働基準法の改正に伴う時間外労働の上限規制及び「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の改正に伴う拘束時間の短縮・勤務間のインターバルの拡大が令和６年４月１日に施行されたことに伴い、これまで以上に運転手不足の深刻度が増すこととなった。

加えて、近年、利用者が底打ち傾向にあり、収支率が低迷し、今後新たな利用者の獲得及び収支の改善が見込めないと判断し、運行事業者と協議の結果、香取市内を運行する次の循環バスについて「廃止」する。

なお、利用者に合わせて各路線で代替手段を検討している。

大戸・瑞穂ルートは、ワゴン車での代替を検討している。朝の通学・通勤時間帯の利用者が多い山田ルートは、朝の通学・通勤支援として朝の第１便のみワゴン車での代替を検討している。

また、市内４つの高校や病院、公共施設、観光施設等が集中する佐原駅及び小見川駅周辺を運行する小見川・城山ルート、平日周遊ルートについては、再編される佐原市街地ルート、小見川市街地ルートとして運行を予定している。

② 廃止となる路線

- 大戸・瑞穂ルート（資料２－１－１）
- 小見川・高萩ルート（資料２－１－２）
- 小見川・城山ルート（資料２－１－２）
- 山田ルート（資料２－１－３）
- 福田ルート（資料２－１－４）
- 平日周遊ルート（資料２－１－４）
- 栗源ルート（沢経由・高萩経由）（資料２－１－５）

③ 廃止予定日

令和６年１０月１日

(参考) 各路線の状況

	運行数	年間利用者数 (1便あたり)	経常経費	収支率	備考
大戸・瑞穂 ルート	5 便 月～金	9,584 人 (7.6 人)	9,857千円	20.8%	
小見川・高萩 ルート	5 便 月～金	2,546 人 (2.0 人)	10,413千円	14.2%	
小見川・城山 ルート	4 便 月～金	10,910 人 (8.4 人)			
山田ルート	5 便 月～金	2,705 人 (2.1 人)	10,638千円	3.9%	
福田ルート	3 便 火・木	573 人 (1.1 人)	4,277千円	14.0%	実証運行
平日周遊 ルート	4 便 火・木	1,609 人 (3.2 人)			
栗源ルート (沢経由)	2 便 月・木	750 人 (0.8 人)	10,955千円	2.9%	実証運行
栗源ルート (高萩経由)	2 便 火・金	470 人 (0.5 人)			

(参考) 各路線における直近の運行見直し等について

○令和2年4月：

- ・実施内容：実証運行の開始
- ・対象路線：福田ルート、平日周遊ルート

○令和3年10月：

- ・実施内容①：運行ルート、ダイヤ、運賃等の見直し
- ・対象路線①：大戸・瑞穂ルート、小見川・高萩ルート、小見川・城山ルート、山田ルート

- ・実施内容②：実証運行の開始

- ・対象路線②：横断ルート、栗源ルート（沢経由、高萩経由）

○令和4年10月：

- ・実施内容：運行ルート、ダイヤ、バス停の見直し
- ・対象路線：福田ルート、栗源ルート（沢経由、高萩経由）、山田ルート、横断ルート

2. 路線の変更

① 変更の理由

朝の通学・通勤時間帯の利用者が多い、北佐原・新島ルート、横断ルートは、朝の第1便のみ運行する。

北佐原・新島ルートは、中学生の通学に時間を合わせるため、運行ルート及び時刻の変更を行う。

横断ルートは山田ルートと名称を変更し、ルートを短縮し、小見川駅への通学、通勤に合わせて運行するため、運行ルート及び時刻の変更を行う。

また、休日周遊ルートは、観光客の利用者が多く、収支率も高い状況となっていることから、運行便数を増やす変更を行う。

なお、北佐原・新島ルート、横断ルートの2便以降は、ワゴン車での代替を検討している。

路線名	利用者数 令和5年	朝第1便 平均
北佐原・新島ルート	8,610 人	10.1 (14) 人
横断ルート	2,922 人	2.2 (11) 人
休日周遊ルート	12,963 人	—

※ 朝第1便平均の（ ）内は、令和6年4月の乗降調査結果

■ (新) 北佐原・新島ルート (現：北佐原・新島ルート) (資料2-2-1)

【新】路線 … 26.1 km 停留所 …34 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

【旧】路線 … 42.1 km 停留所 …41 か所

■ (新) 山田ルート (現：横断ルート) (資料2-2-2)

【新】路線 … 7.4 km 停留所 …9 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

【旧】路線 … 27.9 km 停留所 …37 か所

■ 休日周遊ルート (資料2-2-3)

【新】便数 … 16 便 運行時刻は別紙資料のとおり (路線、停留所は現行通り)

【旧】便数 … 13 便

② 変更予定日

令和6年10月1日

3. 路線の再編

① 佐原市街地ルート

佐原市街地は、様々な路線バスが乗り入れ重複している路線が多数あり、利用者に分かりづらく、利用しづらい状況であり路線の整理が必要であるため、令和6年3月策定の香取市地域公共交通計画に基づき、佐原駅を中心に佐原市街地を循環する東側ルートと西側ルートの2路線に再編する。

東側ルートは、平日の観光客の利用を見込み、香取神宮、水の郷さわら、山車会館等を経由する。また、病院、公共施設、観光施設、大型商業施設等を循環し、市民の利便向上を図る。

西側ルートは駅から西側を中心に人口が多い地区を運行し、病院、公共施設、観光施設、大型商業施設等を循環し、市民の利便向上を図る。

■ 東側ルート（資料2-3-1）

路線 右回り … 12.2 km、左回り … 12.6 km

停留所 …17 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

■ 西側ルート（資料2-3-2）

路線 右回り … 12.5 km、左回り … 11.7 km

停留所 …21 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

○ 再編予定日

令和6年10月1日

○ 運行概要

- ・ 運行日 平日（月曜日～金曜日）のみ運行
- ・ 運休日 土日祝日、年末年始（12/29-1/3）
- ・ 使用車両 専用車 日野ポンチョ（33名）2台
予備車 日野リエッセ（37名）1台
- ・ 運行予定者 千葉交通株式会社
- ・ 運賃 ※別途、運賃に関する分科会を実施予定
※現在の循環バスと同額を想定予定
大人 300 円、中高生 100 円、小学生以下無料
障害者手帳所持者（大人）100 円
障害者手帳所持者（中高生）無料
- ・ 割引制度 回数乗車券 1,000 円（100 円券 12 枚つづり）
1 日フリー乗車券 大人 600 円、中高生 200 円

② 小見川市街地ルート（資料 2-3-4）

小見川市街地は、様々な路線バスが乗り入れ重複している路線が多数あり、利用者に分かりづらく、利用しづらい状況であり路線の整理が必要であるため、令和 6 年 3 月策定の香取市地域公共交通計画に基づき、小見川駅を中心とした小見川市街地を循環する北西ルート、南西ルート、北東ルートの 3 路線に再編する。

北西ルートは高校生の利用を考慮したダイヤを設定する。また、病院、公共施設、大型商業施設等を循環し、市民の利便向上を図る。

南西ルートは、病院、公共施設、大型商業施設等を循環し、市民の利便向上を図る。

北東ルートは、人口が多い地区を運行し、市民の利便向上を図る。

全体的に短いルートを設定し、駅での乗り換えで利便向上を図る。

■ 北西ルート（資料 2-3-3）

路線 右回り … 5.5 km、 左回り … 5.5 km

停留所 …13 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

■ 南東ルート（資料 2-3-4）

路線 … 5.9 km 停留所 … 9 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

■ 北東ルート（資料 2-3-5）

路線 … 8.2 km 停留所 …16 か所 運行便数、時刻は別紙資料のとおり

○ 再編予定日

令和 6 年 10 月 1 日

○ 運行概要

- ・ 運行日 平日（月曜日～金曜日）のみ運行
- ・ 運休日 土日祝日、年末年始（12/29-1/3）
- ・ 使用車両 専用車 日野ポンチョ（33 名）2 台
予備車 日野リエッセ（37 名）1 台
- ・ 運行予定者 千葉交通株式会社
- ・ 運賃 ※別途、運賃に関する分科会を実施予定
※現在の循環バスと同額を想定予定
大人 300 円、中高生 100 円、小学生以下無料
障害者手帳所持者（大人）100 円
障害者手帳所持者（中高生）無料
- ・ 割引制度 回数乗車券 1,000 円（100 円券 12 枚つづり）
1 日フリー乗車券 大人 600 円、中高生 200 円

議事（３） 廃止路線代替バスの再編

令和６年３月策定の香取市地域公共交通計画に基づき、廃止路線代替バスの再編を行うことについて協議する。

※「廃止路線代替バスの再編」については、資料３をご参照ください。

１．廃止の理由

廃止となる３路線は以前から、廃止される路線バスの代替路線として運行に係る赤字補填のため市が運行費補助を行い路線の維持をしてきたが、近年、利用者が底打ち傾向にあり、収支率が低迷し、今後新たな利用者の獲得及び収支の改善が見込めない状況となっている。

加えて、労働基準法の改正に伴う時間外労働の上限規制及び「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」による拘束時間の短縮・勤務間のインターバルの拡大が令和６年４月１日に施行されたことに伴い、これまで以上に運転手不足の深刻度が増すこととなった。

このようなことを踏まえ、運行事業者と協議の結果、香取市内を運行する次の路線バスについて「廃止」する。

なお、路線が廃止となるため、代替手段を検討している。

２．廃止となる廃止路線代替バス

- ・大倉線（佐原駅～国道 365 号線～小見川駅）（資料 3-1）
- ・神里線（佐原駅～香取神宮～小見川駅）（資料 3-2）
- ・上の台線（佐原駅～上の台～山倉）（資料 3-3）

	運行数（１日あたり）		年間利用者数 （１便あたり）	市負担額
	平日	土日		
大倉線	４往復	—	４, 857 人 (1. 7 人)	10, 646 千円
神里線	４往復	—	8, 266 人 (5. 2 人)	10, 119 千円
上の台線	３往復	—	5, 944 人 (5. 4 人)	7, 163 千円

３．廃止予定日

令和６年 10 月 1 日

議事（４） 香取市への自家用有償旅客運送の導入について

令和６年３月策定の香取市地域公共交通計画に基づき、令和６年１０月に実施予定の香取市循環バス及び香取市内の廃止路線代替バスの再編に伴う代替手段として、自家用有償旅客運送を導入することについて協議する。

※「香取市への自家用有償旅客運送の導入」に係る資料は、会議当日に配布予定。